

# 小・中学生 10 人が姉妹都市フランクストン市へ ホームステイなどで充実した国際交流を体験

市海外友好協会が「夏休み小・中学生短期留学」でオーストラリアの姉妹都市フランクストン市へ児童・生徒 10 人を短期派遣しました。姉妹都市での交流行事などを通じて現地の人々の生活や文化に触れ、国際感覚を養うことを目的に実施しました。

秘書課

☎995-1800



## ホームステイや小学校体験入学などで国際交流

8月3日(木)から13日(日)までの11日間の日程で行われ、市内の小学生3人、中学生7人が参加しました。子どもたちは、慣れない英語と、日本との文化の違いに驚きながらも、かけがえのない体験をすることができました。

滞在中は、各家庭にホームステイしながら、デリンヤ小学校に体験入学しました。ホストの子どもたちのクラスに入り一緒に授業を体験することができました。気軽に日本語であいさつをしてくれ、温かく迎えてくれました。



▲デリンヤ小学校体験入学

## 現地での貴重な体験を振り返る

夏休み小・中学生短期留学に参加した児童・生徒たちは、「たくさん愛され、たくさん笑い、あつという間の11日間でした。今回の体験は絶対に忘れません。これからの私の人生を支えてくれる宝物になります」「いろいろな人に出会えてとても楽しかったです。またフランクストンのみんなに会いたいです」「英語をもっと勉強して世界で活躍したいと夢がふくらみました」と現地での体験を振り返りました。



▲フランクストン高校の日本語授業に参加



▲朝会でソーラン節を披露



▲浴衣姿で記念写真